

県立高等学校入学者選抜における採点誤りを踏まえた改善策について

県教育委員会では、平成 31 年度、令和2年度及び令和3年度の県立高等学校入学者選抜における採点誤りを踏まえて、記述式問題の採点・点検・照合方法に関する改善策を策定し、本日開催された教育委員会4月臨時会において報告しました。

資料

県立高等学校入学者選抜における採点誤りを踏まえた改善策について

問合せ先

神奈川県教育委員会教育局指導部高校教育課

課長 ますだ 増田 電話 045-210-8240

専任主幹(入学者選抜担当) おかの 岡野 電話 045-285-1346

県立高等学校入学者選抜における採点誤りを踏まえた改善策について

1 採点誤りの内容と対応の方向性

- 記述式問題の採点において、2系統（異なる採点者による独立した2系統採点体制）の照合の際、両系統の採点に違いがあったにもかかわらず、照合時にその違いを見過ごし、誤った採点結果で選考していた。
- 照合が適切に行われていれば防げた誤りであり、このたびの採点誤りは、読み上げのペースに対して目視が追い付かずに作業が流れてしまった等の不注意が主な原因となっていることから、照合方法について改善する。

2 記述式問題の採点・点検・照合方法に係る改善策

<現在の採点・点検・照合>

- 問題の約8割は記号選択問題でマークシート採点
- 約2割の記述式問題を教員が採点
- 記述式問題は独立した2系統で、採点、点検を実施
- 2系統の担当者が読み合わせにより、採点、得点を確認

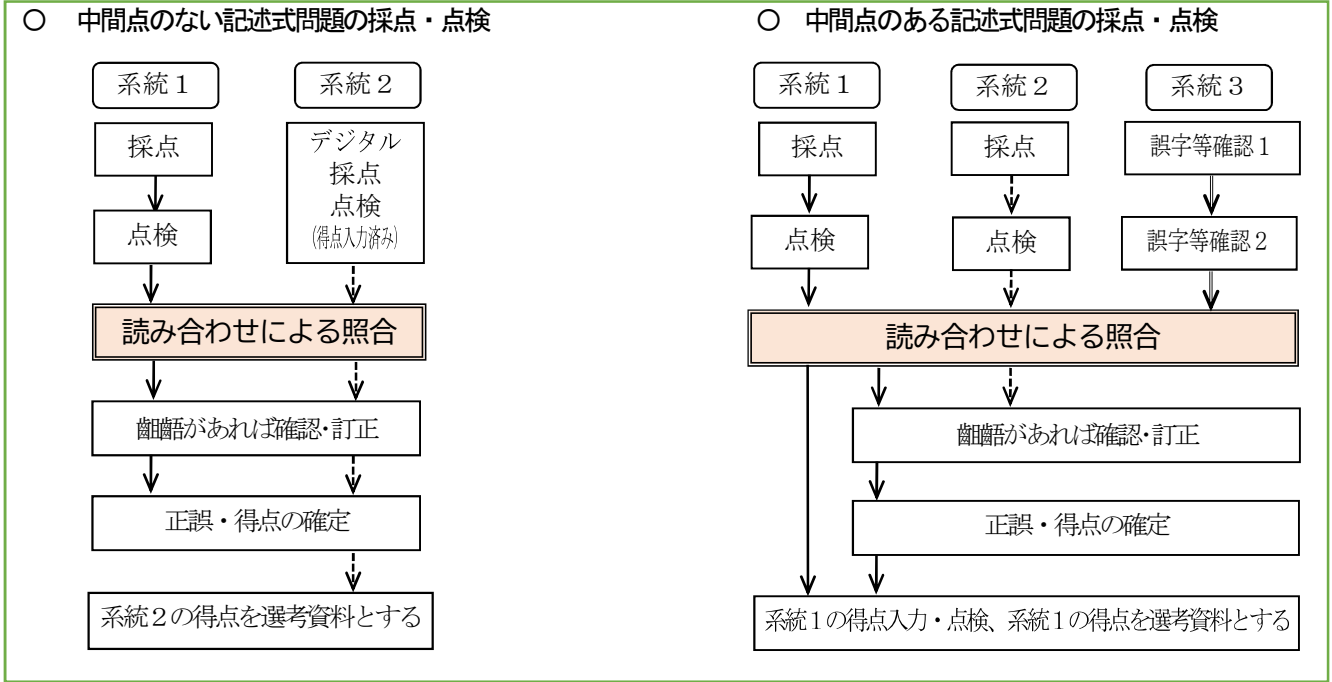


<改善策>

- 照合方法の改善
 - ・採点・点検済みの2系統の答案の読み上げによる照合に加え、別の教科の担当者により答案を並べて目視で確認する等、照合方法を変更
 - ・2系統の採点結果（得点）をそれぞれ入力し、PC上で照合
- 検査問題の工夫
 - ・検査問題の質を確保しつつ、より一層採点誤りを起こしにくい問題となるよう作問を工夫

＜参考＞ 採点・点検・照合に係る改善策

《現在の採点・点検・照合方法》



改善後

《採点・点検・照合方法に係る改善策》

